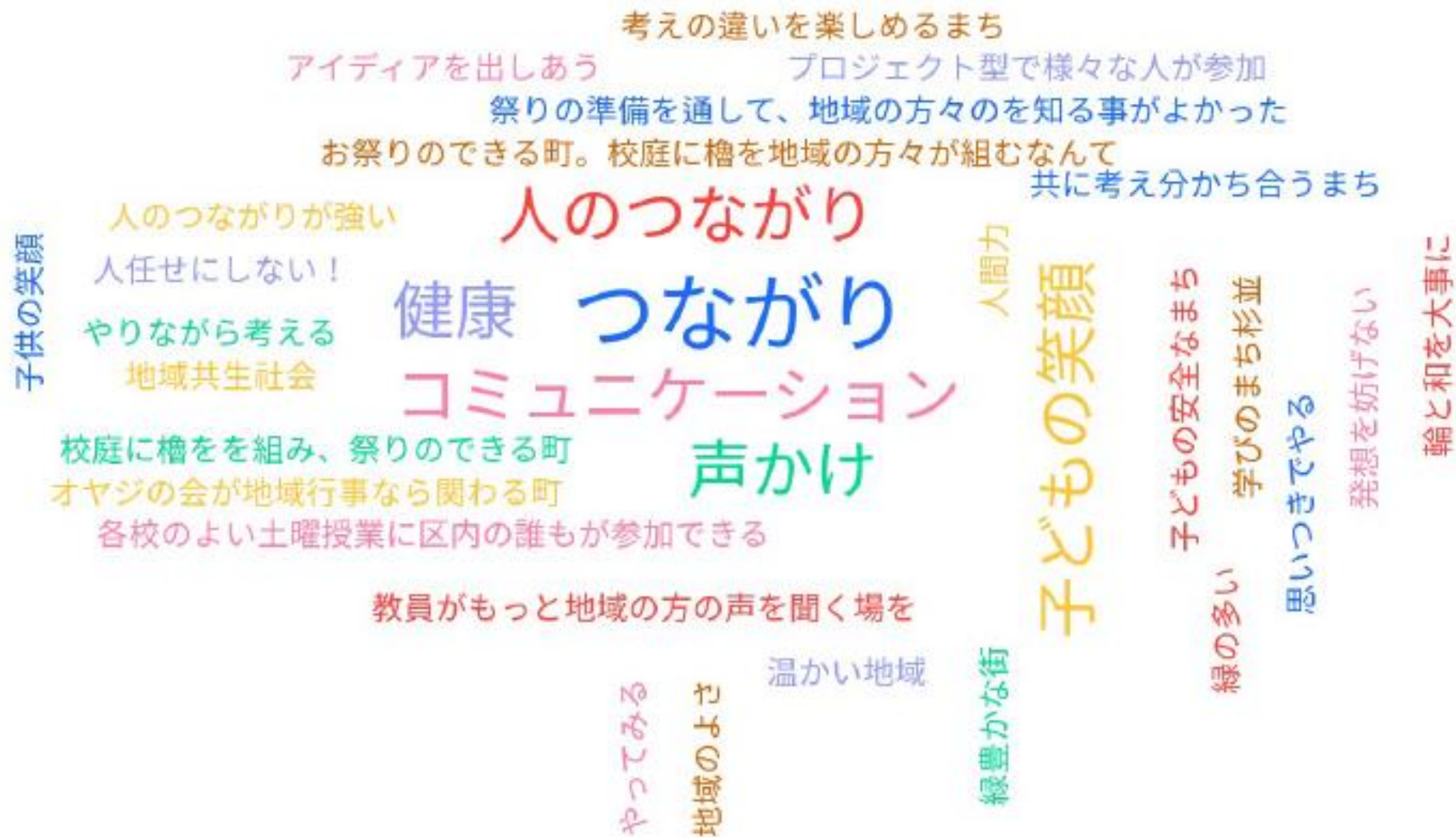


すぎなみ教育シンポジウム2020における「これからの杉並の教育で大切にしたいキーワード」

資料20

1.10年後、どのようなまちにしたいですか(回答数32)	2.子どもたちにどんなことを学んでほしいですか(回答数142)						3.もしあなたが校長先生だったら、どんな学校を創りたいですか(回答数17)
つながり	学び合う	演劇のコミュニケーション	高齢者の方の知識やスキル	主体的な参加	地域の方とのかかわりを通してお互いに学ぶ	ふれあい	ICTはツールで大切なことは応用すること
人のつながり	ワクワク感	抑えつけ	五感を大切に	主張する	地域の和	プレゼンテーション力	新しい人材が入るための仕組みを作る
健康	生きる力	お互いを認めあえる、かつ個性の発揮	国際化	主張する力	地域のを人材を活用して	変化に耐えられる子供たち	今の学校にないもの、はちやめちやさ
コミュニケーション	本音	大人と子どものフラットな関係	ことば	障害のある子供の仕事	小さな居場所	保護者	大人が関わるだけでなく変わる学校
声かけ	地域	大人の態度	言葉と体験	障害のあるなしにかかわらず一緒に学んでほしい	小さな失敗	まさに対話的な学び。多様性を尊重する学び	大人も子どもも対話できる学校
子どもの笑顔	コミュニケーション	大人の力を引き出す力	子どもの声を聞けない	知らない世界に飛び込む	挑戦	字はせるための環境、字はせ方	大人も子どもも人生の舞台となる学校
アイデアを出しあう	コラボレーション	驚きを持って知らないことを楽しく学ぶ	子どもを信じてやらせること	自立	伝えるだけでなく人を動かす出来ないことも認める自己肯定感	学び合うこと	教員同士が本音で話し合える
温かい地域	つながり	面白そう	様々な交流経験	自立する力	テクノロジー	学び続ける力	心を育める場所
思いつきでやる	探求	親が把握していない	参加型	信じる力	デジタルリテラシー	学びの機会づくり	子どもが自信を持てる学校
オヤジの会が地域行事なら関わる町	多様性	親との会話	自己理解する為に興味のある事を知る	信用	デジタルリテラシー	満足感	子どもたちの笑顔があふれる学校
お祭りのできる町。校庭に櫓を地域の方々が進んで	挨拶	温故知新	自主性	成功体験	特別な支援の必要な子供	認め合う	自分たちで考えること
各校のよい土曜事業に区内の誰もが参加できる	自信	関わる	自然環境	先生の苦悩	共に考えて分かち合う	見本になりたい	先生も地域の方もいろんな人がよく話を聞く
教員がもっと地域の方の声を聞く場を	自由	隠さない	自然を感じる	選択力	日本と外国	メディアリテラシー	楽しくいれる場所
子どもの安全なまち	好奇心	課題をつかむ力	時代	想像	人間力	目的意識、当事者意識、時間意識	多様な人が教えてくれる学校
子供の笑顔	失敗経験	考え方の違い	実験授業、ITだけではなく体験が大事	想像力	ネットワーク	問題解決	場と機会を与えてあげる
地域共生社会	失敗体験	感覚	失敗してよい、チャレンジできることも	対応力	恥	やってみたい	学びの場
地域のよさ	対話	感謝	自分選ぶ力	体験	場づくり	世の中を変える力	魅力的な授業
共に考え分かち合うまち	遊び	感性	自分で自分の学びたいことが分かる	体験重視	発言力	喜び	
人間力	ありがとう	寛容	自分の気持ち	体験的な学び	話し合い	レジリエンス(しなやかさ)	
発想を妨げない	安心できる学校にする	教員が子供と向き合う時間をもっと	自分の気持ちを表現できる語学の力	対人対応力	PTAと町会をつなかりで守る	論理的思考	
人のつながりが強い	一人前として見る	競争	自分の心と体の健康	態度	人との関わり	わかち合い	
人任せにしない!	一方通行	クレーム	社会への関心	他人の考えを尊重しあえる学び	評価軸を偏差値にとらわれないでほしい	ワクワク	
プロジェクト型で様々な人が参加	今の社会から学ぶ力	交流	社会倫理	多様な年代の方々との関わり	表現力		
学びのまち杉並	イメージ力を持てるように	合流	主権者教育	地域との関わり	不思議に思う力		
緑の多い	開催日:令和2年12月12日(土) 午後2時~4時30分						
緑豊かな街	参加者数:186人(内訳:会場96人・オンライン90人(オンライン参加者のうち第2部の参加は28人))						
やってみる	回答数:合計191項目(うち太枠は複数人による同意見)						
やりながら考える							
輪と和を大事に							
校庭に櫓を組み、祭りのできる町							
考えの違いを楽しめるまち							
祭りの準備を通して、地域の方々を知る事が上がった							

1、10年後、どのようなまちにしたいですか



3、もしあなたが校長先生だったら、どんな学校を創りたいですか

学びの場

子どもが自信を持てる学校

大人も子どもも対話できる学校

子どもたちの笑顔があふれる学校

楽しくいれる場所

魅力的な授業

新しい人材が入るための仕組みを作る

ictはツールで大切なことは応用すること

先生も地域の方もいろんな人がよく話を聞く

大人も子どもも人生の舞台となる学校

今の学校にないもの、はちゃめちやさ

大人が関わるだけでなく変わる学校

教員同士が本音で話し合える

多様な人が教えてくれる学校

場と機会を与えてあげる

自分たちで考えること

心を育める場所